

# 生活単元学習指導案（略案）

平成 31 年 2 月 1 日 金曜日 2 校時 (9:40~10:25)  
小学部 1 組 男子 4 人 女子 2 人 計 6 人  
場 所 小 学 部 1 組 教 室  
指導者野口賢二郎(CT), 大澤津里沙(ST1), 中村香苗(ST2)

## 1 単元名 「〇〇たんけんをしよう」

## 2 本時の実際 (15/20)

### (1) 全体目標

これまで探検した公共施設の探検マップを作ることで、公共施設の写真、公共施設にある物、利用目的を表すイラストを結び付けたり、公共施設の名称への関心を高めたりすることができる。【生活、国語】

### (2) 個人目標

児童	個人目標
K. R (1年, 男)	公共施設にある物に着目し、公共施設の名称をなぞって探検マップを作ることで、探検した公共施設と利用目的、名称を結び付けることができる。
T. T (1年, 男)	公共施設での活動の様子を想起し、公共施設の名称をなぞって探検マップを作ることで、探検した公共施設とそこにある物、利用目的、名称を結び付けることができる。
Y. K (1年, 女)	公共施設での様子や公共施設にある物を写真やイラストで確認し、公共施設にある物や施設の名称を視写して探検マップを作ることで、探検した公共施設で発見した物、施設の名称を言葉で表現することができる。
O. M (2年, 男)	公共施設での様子や利用目的を表す動きを身振りで振り返り、公共施設の名称を確認して探検マップを作ることで、探検した公共施設と利用目的を結び付けることができる。
H. K (2年, 男)	公共施設にある物に着目し、公共施設の名称を一字ずつ確認しながら視写して探検マップを作ることで、探検した公共施設と利用目的、名称を結び付けることができる。
T. S (2年, 女)	公共施設にある物を着目し、公共施設の名称を視写して探検マップを作ることで、探検した公共施設と利用目的を結び付け、公共施設の名称を答えることができる。

### (3) 指導及び支援に当たって

#### <これまでの学習の様子と本時の学習活動の概要>

児童たちは、前時まででこれまで利用した公共施設に徒歩や、バスを利用して出掛け、探検することを通して、公共施設にある物や公共交通機関の利用の仕方への関心が高まりつつある。

そこで本時では、これまで探検した公共施設の写真と利用目的を表すイラストを使って探検マップを作ることで、公共施設の写真と利用目的のイラストを結び付けたり、公共施設の名称への関心を高めたりすることができるようにする。

#### <導入>

探検マップをホワイトボードに提示し、学校の写真で建物や場所を確認したり、1組の集合写真をマップ上で動かしたりすることで、校外への意識を高めることができるようにする。【基】【思】

#### <展開>

- 探検に出掛けた様子の写真を提示し、公共施設にある物のイラストを見付ける活動を設定することで、公共施設の写真と公共施設の利用目的を結び付けることができるようにする。【基】【思】
- 児童全員で、公共施設の写真や公共施設にある物を確認することで、友達の発表に注目したり、公共施設への関心を高めたりすることができるようにする。【基】【目】【人】
- 公共施設の写真や利用目的を表すイラスト、名称カードを貼り付け、探検マップを作った後に教師や友達に楽しかった公共施設を指さしや名称を言葉で伝えることで、公共施設の利用目的や名称への関心を高めることができるようにする。【基】【目】【思】

#### <終末>

大きな探検マップにこれまで探検した公共施設の写真、公共施設にある物、利用目的や名称を結び付け、パネルに貼り付けることで、これまでの学習の達成感と公共施設の名称への関心を高めることができるようにする。【基】【目】

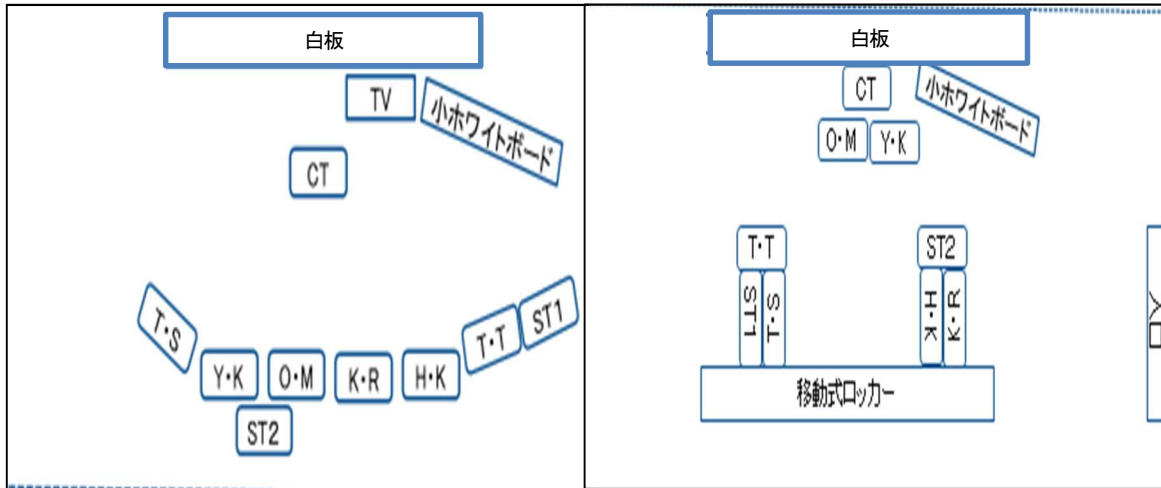
## (4) 実際

過程	主な学習活動	指導及び支援に当たって	資料・準備
導入 (5分)	1 始めの挨拶をする。 2 単元に関するテーマソングを歌ったり、見聞きしたりする。 「たんけんぼくのまち」 3 本時の学習内容を確認する。 (1) めあてを確認する。 「たんけんまっぷ」をつくろう。 (2) 学習内容を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の概要を簡単な言葉で伝えることで、授業への気持ちが高まるようにする。</li> <li>音楽に合わせて、簡単なイラストを提示することで、「たんけん」への意味理解につなげたり、探検への興味・関心を高めたりすることができるようにする。</li> <li>探検マップをホワイトボードに貼り付け、これまで探検した公共施設の写真を見ることで、本時の学習への見通しを高められるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーカー</li> <li>携帯型端末</li> <li>イラスト</li> <li>探検マップ</li> </ul>
展開 (30分)	4 公共施設の写真を見て公共施設にある物のイラストを見付け出す。 (1) 水族館 (2) スーパーマーケット <div data-bbox="491 577 715 770" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">&lt;イラスト&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野菜</li> <li>・ 亀</li> <li>・ 金銭</li> <li>・ イルカ</li> <li>・ ジンバイザメ</li> </ul> </div> 5 公共施設の写真と利用目的を表すイラストを結び付ける。 <b>【O. M】CT</b> (1) イラストには何が描かれているのかを身振りを交えて確認する。 (2) 公共施設の写真と利用目的を表すイラストを結び付けてマップを作成する。 (3) 公共施設の名称を確認する。 (4) 楽しかった公共施設を指さして伝える。 <b>【K. R, H. K】ST2</b> (1) 平仮名をなぞったり、視写したりして、公共施設の名称を書く。 (2) 公共施設の名称を確認する。 (3) 公共施設の写真と利用目的を表すイラストを結び付けて、名称を貼り付ける。 (4) 楽しかった公共施設を伝える。 <b>【T. T, T. S】ST1 【Y. K】CT</b> (1) 公共施設の写真に関連するイラストを結び付ける。 (2) 平仮名で枠内に公共施設等の名称を視写する。 (3) 公共施設の写真と利用目的を表すイラストを結び付ける。 (4) 公共施設の名称を貼り付けたり、言葉で伝えたりする。 (5) 楽しかった公共施設を伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>CT は、児童が実際に公共施設に出掛けている写真を提示し、「何があったかな。」と言葉掛けすることで、児童が公共施設にある物をイラストから探すことができるようにする。</li> <li>ST は、写真の中の注目箇所を指さしたり、探検した経験を児童が想起できるような言葉掛けをしたりするようにする。</li> <li>公共施設にある物のイラストは、金銭、野菜、魚など、公共施設にあり、かつ児童が身近に感じている物を中心に用意する。</li> <li>事前にミニホワイトボードにイラストや平仮名で書かれた名称を掲示することで、グループ学習で取り組む内容への見通しを高めることができるようにする。</li> <li>学習活動6は、グループごとに分かれて個別的な学習に取り組むようにする。</li> <li>O. Mは、利用目的を表すイラストを見て、教師と一緒に探検した際の簡単な動きを身振りで確認することで、公共施設の写真やイラストを結び付けることができるようにする。</li> <li>O. Mが公共施設の名称を確認する際は、CT と公共施設の写真を見ながら一緒に答えるようにして、名称への関心が高められるようにする。</li> <li>K. R, H. Kは、公共施設の名称をなぞったり、視写したりして書いた後に教師と一緒に確認することで、活動(3)の名称を貼り付ける際の手掛かりにできるようにする。</li> <li>K. R, H. Kは、学習活動5で確認した公共施設の写真と公共施設にある物のイラストを結び付けたシートを確認することで、公共施設の写真と利用目的のイラストとを結び付けることができるようにする。</li> <li>T. Tは、探検に出掛けた時の様子やお気に入りのフレーズを教師と一緒に確認することで、課題に向かう気持ちを高めることができるようにする。</li> <li>Y. K, T. Sが、関連するイラストを貼り付ける際は、公共施設の名称を伝えたり、出掛けた際の写真に注目するように言葉掛けしたりすることで、公共施設への名称への関心が高まるようにする。</li> <li>Y. K, T. Sは、公共施設の名称や公共施設にある物などを平仮名で視写することで、公共施設の名称や物の名前への関心を高めることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探検した写真</li> <li>公共施設写真</li> <li>公共施設にある物のイラスト</li> <li>個別用の探検マップ</li> <li>利用目的を表すイラスト</li> <li>公共施設にある物のイラスト</li> <li>名称を書く枠</li> <li>筆記用具</li> </ul>
終末 (10分)	6 公共施設の写真と名称が結び付けられたパネルに利用目的のイラストを貼り付け、楽しかった公共施設を伝える。 (1) 公共施設の写真と名称が結び付けられたパネルに、利用目的のイラストを貼り付ける。 (2) 楽しかった公共施設を伝える。 7 次時の学習内容を知る。 8 終わりの挨拶をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>他児の活動の様子を見ることができるよう、導入時と同じ場の設定で行うようにする。</li> <li>公共施設にある物のイラストを貼り付けたパネルを1枚ずつ提示することで、児童は利用目的のイラストを選び出し、パネルに貼り付けるようにする。</li> <li>楽しかった公共施設について、O. M, K. Rは、指さして伝えるようにし、その他の児童は公共施設の名称を伝えるようにする。</li> <li>その他の公共施設についても探検することを伝えることで、学習に対する見通しと意欲を高めることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探検マップ</li> <li>利用目的を表すイラスト</li> <li>公共施設の名称カード</li> </ul>

(5) 場の設定

【集団学習場面】

【グループ学習場面】



(6) 評価

ア 全体目標

これまで探検した公共施設の探検マップを作ることで、公共施設の写真、公共施設にある物、利用目的を表すイラストを結び付けたり、公共施設の名称への関心を高めたりすることができたか。 【生活、国語】

イ 個人目標

児童	個人目標
K. R (1年, 男)	公共施設にある物に着目し、公共施設の名称をなぞって探検マップを作ることで、探検した公共施設と利用目的、名称を結び付けることができたか。
T. T (1年, 男)	公共施設での活動の様子を想起し、公共施設の名称をなぞって探検マップを作ることで、探検した公共施設とそこにある物、利用目的、名称を結び付けることができたか。
Y. K (1年, 女)	公共施設での様子や公共施設にある物を写真やイラストで確認し、公共施設にある物や施設の名称を視写して探検マップを作ることで、探検した公共施設で発見した物、施設の名称を言葉で表現することができたか。
O. M (2年, 男)	公共施設での様子や利用目的を表す動きを身振りで振り返り、公共施設の名称を確認して探検マップを作ることで、探検した公共施設と利用目的を結び付けることができたか。
H. K (2年, 男)	公共施設にある物に着目し、公共施設の名称を一字ずつ確認しながら視写して探検マップを作ることで、探検した公共施設と利用目的、名称を結び付けることができたか。
T. S (2年, 女)	公共施設にある物を着目し、公共施設の名称を視写して探検マップを作ることで、探検した公共施設と利用目的を結び付け、公共施設の名称を答えることができたか。

授業計画シート (各教科等を合わせた指導 ver.4)

学部	教科等名	学習集団 (グループ名等)	単元・題材名	総時数 (実施時期)
小・中・高	生単・作業	小学部1組	〇〇たんけんをしよう	20 時間(1月～2月)
	教科等	学習集団 (グループ名等)	単元・題材の全体目標	教科等
	国・算・理・音		ア 地域にある公共施設を利用する活動を通して、行きたい場所や教師と一緒に利用したことを音声や身振り、絵や写真、文字に見た形で表すことができる。	国・算・理・音・社・美・体・保健(主)・職・家
	イ		バスによって目的地まで出掛ける活動を通して、バスの利用の仕方を覚えたり、教師と一緒にバスを利用したりすることができる。	国・算・理・音・社・美・体・保健(主)・職・家

児童生徒名	個人目標	児童生徒名	個人目標
K. R (1年, 男)	ア これまで利用した公共施設の写真や公共施設名を確認することで、公共施設の写真と公共施設にある物、利用目的のイラスト及び名称を結び付けて表すことができる。 イ これまでの利用経験や手帳表を手掛かりに「のる」、「カード」、「すわる」、「カード」、「おりの」の利用の仕方を順番に並べたり、ICカードをカードリーダーにかざしてバスの乗り降りをしたりすることができる。	O. M (2年, 男)	ア 教師と一緒に利用した公共施設について写真や身振りや手帳表で確認することで、公共施設の写真と利用目的のイラストを結び付けて表すことができる。 イ 友愛バスがバスで利用する物であることを伝えたり、教師の言葉掛けを手掛かりにICカードをカードリーダーにかざしてバスへの乗り降りをしたりすることができる。
T. T (1年, 男)	ア これまで利用した公共施設の写真や公共施設名を確認することで、公共施設の写真と利用目的のイラスト及び名称を結び付けて表すことができる。 イ 教師の手帳表を参考に「のる」、「カード」、「すわる」、「カード」、「おりの」の利用の仕方を順番に並べたり、手帳表を手掛かりにICカードをカードリーダーにかざしてバスの乗り降りをしたりすることができる。	H. K (2年, 男)	ア これまで利用した公共施設名を教師と一緒に確認することで、公共施設の写真と公共施設にある物、利用目的のイラスト及び名称を結び付けて表すことができる。 イ いくつかのカードの中からバスで利用できるカードを選んで、手帳表を手掛かりにICカードをカードリーダーにかざしてバスへの乗り降りをしたりすることができる。
Y. K (1年, 女)	ア これまで利用した公共施設での様子を確認することで、公共施設の写真と利用目的のイラスト及び名称を結び付けて表すことができる。 イ これまでの利用経験を参考に「のる」、「カード」、「すわる」、「カード」、「おりの」の利用の仕方を順番に並べたり、ICカードをカードリーダーにかざしてバスの乗り降りをしたりすることができる。	T. S (2年, 女)	ア これまで利用した公共施設の様子を写真で確認することで、公共施設の写真と利用目的のイラスト及び名称を結び付けて表すことができる。 イ いくつかのカードの中からバスで利用できる友愛バスを選んで、「のる」、「カード」、「すわる」、「カード」、「おりの」の利用の仕方を参考に「のる」、「カード」、「すわる」、「カード」、「おりの」に利用したりすることができる。

学習指導要領との対応 (各教科等の内容)		指導計画		「本校の児童生徒に育てたい資質・能力」を育てるための工夫	
記入例: (教科名)/内容・〈資質・能力の三つの柱〉・(技能)	できるよくなっていること(姿)	次	時数	学習活動	
(生活科) コ 社会の仕組みと公共施設 (イ) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつこと。 〈知・技〉(1)	ア 各教室の写真が各教室の場所を表していることに関心を高めること。(全員) ア 写真とイラスト、名称を結び付けること。(K. R, T. T, Y. K, H. K, T. S) ア 写真とイラストを結び付けること。(O. M) ア もう一度行きたい場所のイラストを指さすこと。(K. R, O. M) ア もう一度行きたい場所の名前を伝えること。(T. T, Y. K, H. K, T. S)	1 2 =	2 4	1 学校を探索する。 (1) 絵本の読み聞かせを聞く。「いちねんせいのがっこうたんけん」 (2) 学校の各教室の写真から探検したい場所を選び、探検する。 ・図書室、体育館、音楽室、プレイヤーなど (3) 各教室の写真とイラストや名称 (平仮名) を結び付ける。 (4) 楽しかった場所やもう一度探検してみたい場所を選び、伝える。 2 これまで利用した公共施設等を探索する。 (1) 絵本の読み聞かせを聞く。「まちたんけん」 (2) これまで利用した公共施設の様子を振り返る。 (3) 公共施設の写真とイラストを結び付ける。 (4) 探検した公共施設をグループで発表し、写真とイラストや名称を結び付ける。 (5) 100円ショップ-校外学習に出かけ、写真とイラストや名称を結び付ける。 3 公共施設周辺を利用して探索する。 (1) バスの写真とイラストで描かれた目的や名称 (平仮名) を結び付ける。 (2) バスへの乗車、下車の仕方を知る。 (3) 水筒館へバスを利用して校外学習に出かける。 (4) 水筒館の写真とイラストで描かれた目的や名称 (平仮名) を結び付ける。 (5) バスの乗車、下車の仕方を知る。 (6) スーパーマーケットへバスを利用して校外学習に出かける。 (7) これまで探検した公共施設の写真とイラストで描かれた目的や名称 (平仮名) を結び付け、楽しかった場所を伝える。 4 その他の公共施設等を探索する。 (1) 施設とイラストで描かれた目的を結び付ける。 (2) コンビニエンスストア-校外学習に出かける。 (3) これまで探検した公共施設等の写真とイラストや名称を結び付ける。 (4) バスの乗車、下車の仕方について振り返る。 5 探検の様子を動画や写真で振り返り、生年アルバムを作成する。	・ 各教室で楽しい活動を味わうことで、「たんけん」の言葉の意味と「たんけん」への意欲が高まるようになる。 ・ 写真と注目をすることで、写真が表現している場所へ行くことができたり、写真を手掛かりに学習が進んでいくことに気付くことができるようになる。 ・ 各教室に行き、好きな活動を体験した後に教室の写真やイラストを結び付けるようになる。 ・ 絵本の読み聞かせを通して、公共施設の意味を理解しつづけて、学習する内容の見通しを高めたことができるようになる。 ・ これまで利用した公共施設の写真とイラストで描かれた目的を結び付ける活動を取り組み、結び付けることが難しい箇所があることに気付くことで、もう一度出掛けることで確認する必然性と意欲が高まるようになる。 ・ これまで利用した公共施設を再度体験する学習を通して、利用した公共施設への課題意識を高めたり、興味関心を高めたりすることができるようにする。 ・ これまで利用した公共施設の利用目的の関心を高められるように学習を通して、公共施設の外観とイラスト、名称を結び付けることができるようになる。 ・ 探検バスで体験する場を設定したり、実際に使用する道具 (カード等) を準備したりすることで、バスの利用方法について具体的に知るることができるようにする。 ・ 水筒館の写真を準備することによって、公共施設の外観とイラストを結び付けることができるようになる。 ・ スーパーマーケットへバスを利用して校外学習に出かけることにより、公共施設の外観とイラストを結び付けることができるようになる。 ・ これまで探検した公共施設の外観とイラストを結び付けることにより、公共施設の外観とイラストを結び付けることができるようになる。
(生活科) コ 社会の仕組みと公共施設 (7) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気づき、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。 〈思・判・表〉(1)	ア 公園の写真と遊具の描かれたイラストを結び付けること。(O. M) ア 公園の写真と遊具の描かれたイラスト、名称を結び付けること。(K. R, T. T, Y. K, H. K, T. S) ア 100円ショップの写真と買物のイラストを結び付けること。(O. M) ア 100円ショップの写真と買物のイラスト、名称を結び付けること。(K. R, T. T, Y. K, H. K, T. S)				
(国語科) A 聞くこと・話すこと ウ 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声で表すこと。 〈思・判・表〉(1)	イ バスに乗るために必要カードを選ぶこと。(O. M, H. K, T. S) イ イラストで描かれた「のる」、「カード」、「すわる」、「カード」、「おりの」の利用の仕方を順番に並べること。 (K. R, T. T, Y. K, H. K, T. S) イ ICカードをかざしてバスを降り降ること。 (K. R, T. T, Y. K, H. K, T. S) ア 水筒館の写真とイラストを結び付けること。 (O. M) ア 水筒館の写真とイラスト、名称を結び付けること。 (K. R, T. T, Y. K, H. K, T. S) ア 公共施設の写真とイラスト、名称を結び付けて、楽しかった施設を伝えること。(全員)				
B 書くこと イ 文字に興味をもち、書こうとすること。 〈思・判・表〉(1)	ア その他の施設の写真とイラストを結び付けること。(O. M) ア その他の施設の写真とイラスト、名称を結び付けること。(K. R, T. T, Y. K, H. K, T. S) イ 動画を見て、手帳表でできているかを説明すること。 (K. R, Y. K, H. K, T. S) イ 友愛バスやICカードをカードリーダーにかざしてバスの乗り降りをすること。(全員)				

〈各教科等との関連〉		〈実施時期や時数に関する評価〉※単行・題材終了後に書き	
生単「でかけよう」「なかまのいえにとまろう」「か、いのにであけよう」	国語「ものなまえをあてよう」 体育「みずであそぼう」	○実施時期 適当・要検討 ( 頃 )	○必要と思われる時数 適当・要検討 ( 時間程度必要 )